

日時：平成27年11月1日（日） 9：45～15：10 場所：千葉大学教育学部4号館2階206実験室  
講師：千葉大学教育学部 教授 野村 純 先生



最初に生命についての講義を受ける



白衣に着替えて本格的に実験開始



各班にアシスタントの先生が補助



マイクロピペットも初めて使いました



タンパク質の抽出実験も無事終了



真剣に実験に取り組む受講生たち

【受講生の感想】

- 今までタンパク質の役割や重要性を全く知らずに何となく食べ物を食べていたけれど、今回の講義でタンパク質は生きていくために必要不可欠だということを知るとともに、身近に感じる事ができた。
- 身近なもののタンパク質の大きさを視覚的に知ることができてよかったです。普段使わないような実験道具を用いて実験できて面白かったです。タンパク質分子が電気をを用いることで移動することに驚きました。自らの身体を作っている物質により関心をもてました。
- 私たちの体に含まれているタンパク質について今日は解析をした。最初の野村先生のお話を聞いてタンパク質のこと以前に「生きるとは何か」についてとても理解でき、生命のスケールの大きさを感じた。